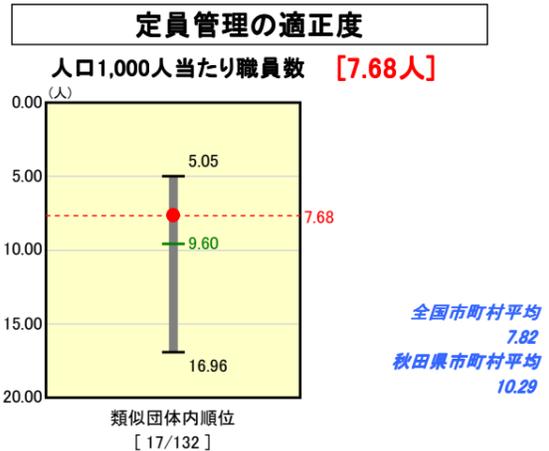
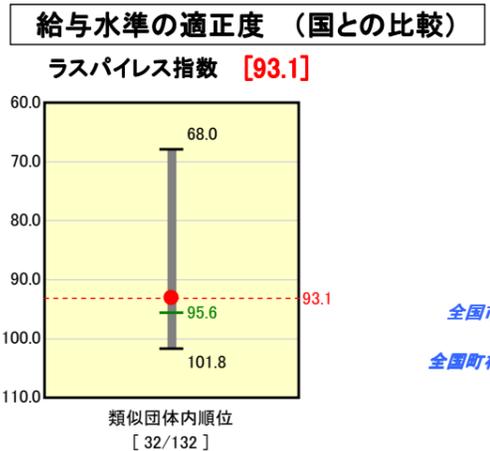
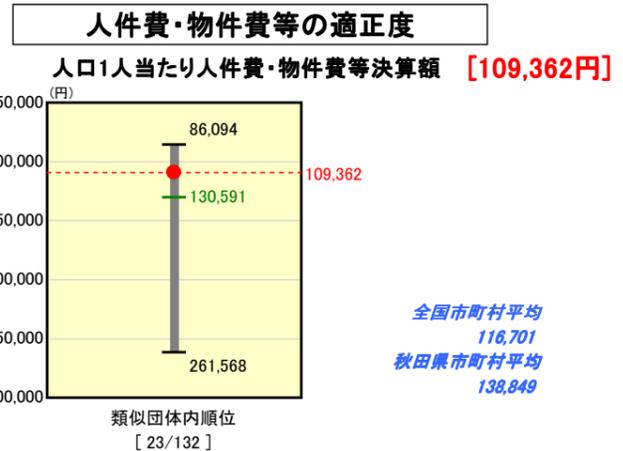
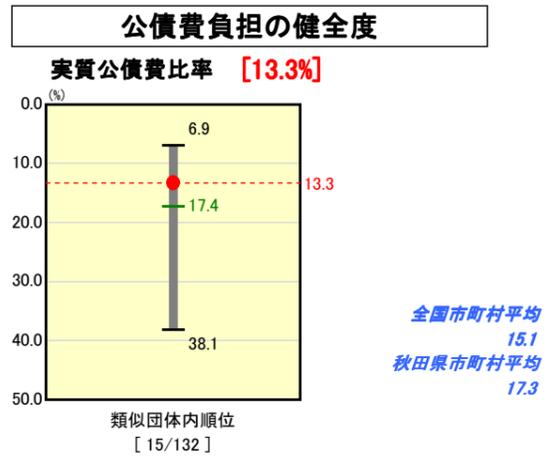
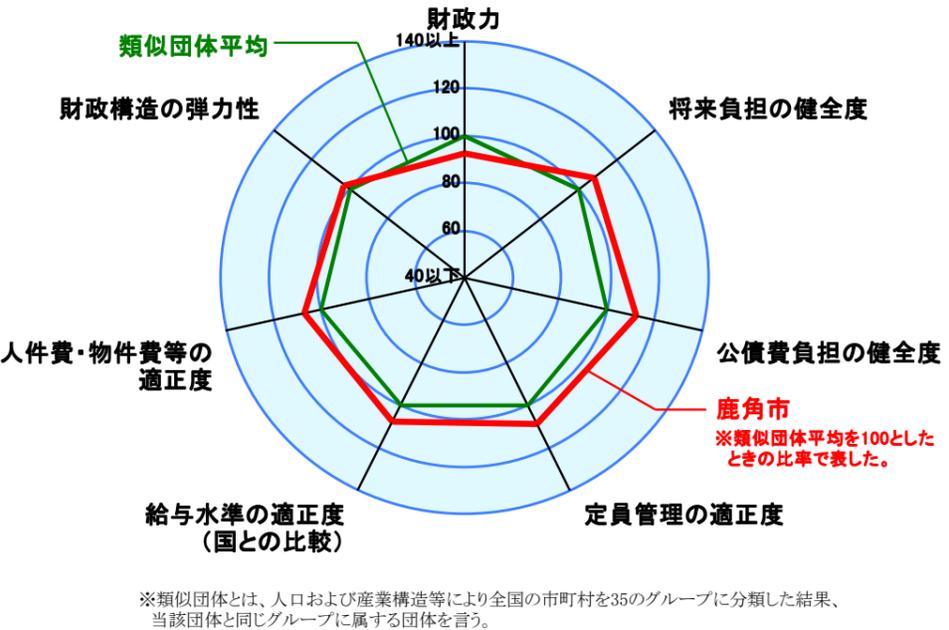
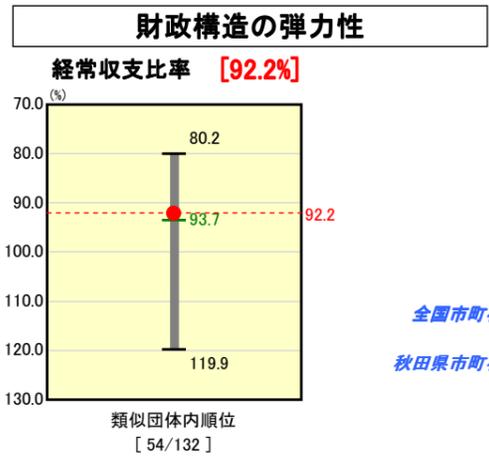
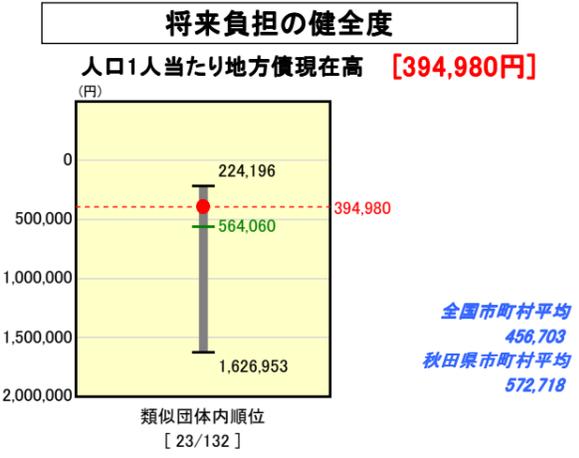
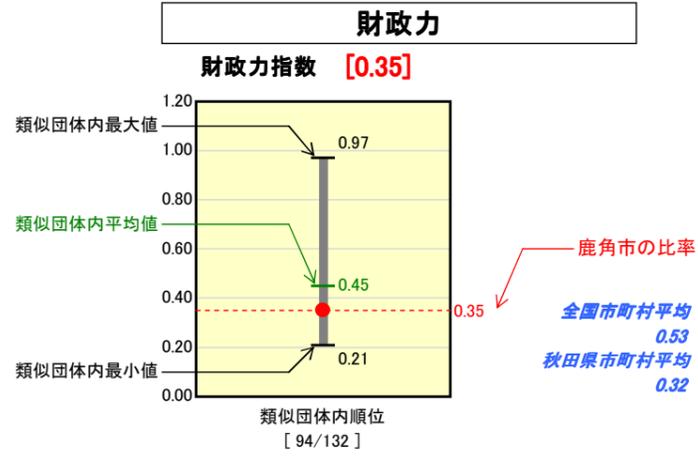


# 市町村財政比較分析表(平成18年度普通会計決算)

## 秋田県 鹿角市

人口	37,110	人(H19.3.31現在)
面積	707.34	km <sup>2</sup>
歳入総額	15,478,505	千円
歳出総額	15,189,521	千円
実質収支	239,396	千円



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

### 分析欄

**財政力指数:** 景気低迷の影響により市民税、固定資産税などの収納確保が依然として厳しい状況にあり、0.35と類似団体平均を下回っている。今後、18年度に立ち上げた「市税等収納対策委員会」のもと、自主財源の確保を図りながら、使用料及び手数料の見直しにより受益者負担の適正化を図っていく。

**経常収支比率:** 「第6次鹿角市行政改革大綱」に基づく定員削減により、人件費が減少したことで、比率は92.2%と前年度比2.8ポイントの減となっている。今後も90%前後を目標とし、民間委託の推進などにより人件費削減に努めながら滞納整理を強化し、市税収納率を向上させることなどにより、財政構造の弾力性確保に努める。

**人口1人当たりの人件費・物件費等決算額:** 「第6次鹿角市行政改革大綱」に基づき、徹底した経費の削減・圧縮に努めたこと、また、除雪経費が前年度の半分程度であったことも大きな要因となり、109,362円と類似団体平均を下回っている。今後も、事務事業の見直しを図りながら、人件費においては、職員数を22年度までに11.4%(36人)削減することを目標とし、定員の適正化を図る。

**ラスパイレズ指数:** 類似団体平均を下回っているものの、今後とも給与、手当ての総点検を行うなど、より一層の適正化に努める。

**人口1人当たり地方債現在高:** 「第5次鹿角市総合計画」のもと、計画的な事業実施により類似団体平均を下回る394,980円となっているが、18年度に着工した花輪小学校改築事業に続き、19年度以降、合ノ野保育園改築事業、市営住宅建設事業、養護老人ホーム和光園改築事業、鹿角組合総合病院改築事業などの大規模事業を予定しており、これらの地方債発行額3,030百万円が見込まれるため、他事業における地方債の発行を抑制し、類似団体平均を上回ることがないように努める。

**実質公債費比率:** 過去からの起債抑制策により、比率は13.3%と類似団体を下回っている。今後も起債依存型の事業実施の見直しによる新規発行の抑制を図り、償還額と発行額のバランス等も考慮し、適正な地方債管理に努める。

**人口1,000人当たり職員数:** 「第6次鹿角市行政改革大綱」に基づく定員削減により、7.68人と類似団体平均を下回っている。今後も計画に沿って、新採用人数の抑制や民間委託の推進等により、19年4月の職員数を、22年4月には11.4%(36人)削減することを目標とし、定員の適正化に努める。